第10回 市長が訪問！

熊谷の元気な企業や団体を紹介します！

東洋メビウス株式会社 熊谷物流センター（妻沼西）







東洋メビウス㈱は、缶やペットボトルなどの包装容器製造の大手である東洋製罐グループの物流を担う企業で、令和５年4月に妻沼西部工業団地内に熊谷物流センターを開設しました。

熊谷物流センターでは、県内などにある製缶工場で製造された飲料用容器を一時保管し、群馬県などにある清涼飲料水などの製造工場へ納品します。熊谷は各工場の中間に位置し、配達依頼を受け、「すぐに」、「何度でも」配送できる利点が立地する決め手になったとのお話がありました。

東洋メビウス㈱では、高密度自動倉庫を採用し、スペースの削減と保管量の増加、入庫から出庫までの自動化を実現しています。実際の作業を目にした市長は、ドライバー１人だけで搬出が完結し、省人・省力化が可能となっていることに大変感心していました。また、妻沼聖天山などの市の観光資源の写真をラッピングしたトラックや、雇用の面では地元高校生を採用するなど、地域とのつながりを大切にした取組を行っています。

篠山健司代表取締役社長を始め、お忙しい中温かく迎え入れてくださった東洋メビウス㈱の皆様、本当にありがとうございました。

問 政策調査課 ☎内線 369

詳しい訪問の様子は、右記コードからご確認ください。

市ホームページ

市報クイズ

【今月のプレゼント】
「カスタードドーナツ1つ」を30人にご提供します！
※他のドーナツに変更になる場合があります。

今月の問題 ○○に当てはまる言葉をお書きください。

熊谷市の秋のイベントの一つとして、11月1日(土)に○○○花火大会が行われます。

応募方法 【締切日】10/31(金)

①今月号の市報の感想 ②市報で取り上げてほしい内容 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥電話番号 ⑦今月の問題の答え を必ず明記し、フォームまたはハガキでご応募ください。

送付先 〒360-8601
熊谷市宮町 2-47-1 広報広聴課
※ 当選者の発表は、プレゼント引換券の発送を持って代えさせていただきます。

8月号の正解

移動 ◆応募総数 101通中 正解90通

Raw Donut 熊谷店





プレゼント例



お店の紹介 (Instagram@raw.donut)

生ドーナツテイクアウト専門店が熊谷にオープン！
もちもちふわふわの生食感♪プレーンから生クリームを使ったものまで色々な味を楽しめます。

住　　所 熊谷市箱田6丁目6-1
営業時間 13:00~18:00（売り切れ次第終了）
定 休 日 月曜日

まちフォト



7/30 全国でも頑張ります！

全日本小学生男子ソフトボール大会へ埼玉県代表として出場が決定した「外原オリオンズ」の皆さんが市長を表敬訪問しました。



8/16 星川とうろう流しが行われました

【戦後80年】熊谷空襲で亡くなられた方々への想いや、平和への願いを込めて、とうろう流しが行われました。



8/24 女子ラグビーパブリックビューイング！

女子ラグビーワールドカップ2025イングランド大会の日本代表戦パブリックビューイングがシネティアラ21で行われ、大画面のスクリーンを通じてエールを送りました。



8/16 WEリーグ新シーズン開幕！

女子サッカーチーム「ちふれASエルフェン埼玉」のホーム開幕戦が熊谷ラグビー場で行われました。史上最多の観客動員を記録し、多くの方が声援を送りました。



8/20・21 アグリフードEXPO出展！

東京ビッグサイト（東京都江東区）で行われた、食と農業を繋ぐ大規模展示商談会「アグリフードEXPO」で、熊谷ブランド「晴れまち」のPRが行われました。



8/30 災害に備えて熊谷市総合防災訓練

熊谷ドームで熊谷市総合防災訓練が行われ、避難所開設・運営訓練など、災害時を想定した様々な訓練を通して、日頃の備えを確認しました。

まちフォト

8/9 熊谷の夜空を彩る！ 第73回熊谷花火大会

今年も熊谷花火大会が荒川河畔で開催されました。約1万発の花火が打ち上げられたほか、今年は東京ディズニーリゾート®によるドローンショーも実施され、多くの方で賑(にぎ)わいました。









秋の茨城へ♪ 特急 海浜公園コキア高崎号
乗り換えなしでラクラク！
全車指定席
10/18(土) 運転
往路 7:22発 高崎 19:11着 / 7:39発 本庄 18:51着 / 7:56発 熊谷 18:31着 / 8:09発 鴻巣 18:19着 / 8:21発 上尾 18:07着 / 8:31発 大宮 17:58着 / 8:42発 南浦和 17:46着 / 8:53発 南越谷 17:35着 / 9:01発 吉川美南 17:27着 / 10:09着 水戸 16:14発 / 10:16着 勝田 16:07発 復路
広告
指定席のお申込みはえきねっとで！
えきねっと 検索
https://www.eki-net.com/
JRの主な駅の指定席券売機、またはみどりの窓口でも購入いただけます！
※画像・イラストはすべてメージです。
※こちらに掲載の情報は、2025年8月現在の情報です。
JR東日本 水戸支社

KUMAGAYA DREAM FOLLOWERS
情熱世代
夢追い人

MARUYAMA KAORI
Deaflympic Deaf basketball Player



丸山（まるやま）　香織（かおり）さん
デフリンピック
デフバスケットボール日本代表
（熊谷市在住）

デフリンピックは、聴覚障がいを持つアスリートたちの4年に一度の国際大会です。デフバスケは一般のバスケとルールは同じですが、笛やブザーの音が聞こえないため、ライトや旗、審判のジェスチャーなどを使って試合が行われます。

静かなコートでつながる心と心

バスケを始めたのは中学校の部活からで、現在も一般のチームでプレーを続けています。デフバスケとの出会いは18歳の頃。父の友人に紹介してもらったのがきっかけでした。それまでは聴覚障がい者だけのバスケがあることすら知らなかったので、初めて試合を見たときは、ボールの弾む音やシューズの音、ブザー音だけが聞こえる静かな空間の中で、選手同士が心で通じ合っているようなプレーをしていたことに驚き、感動したことを覚えています。

KUMAGAYA DREAM FOLLOWERS
人と人をつなぐ架け橋になる

デフリンピックを最高の舞台に

これまでに3度、デフバスケ日本代表として国際大会に出場させていただき、今回のデフリンピックでは副キャプテンという大役を任されました。デフリンピックは、デフアスリートにとって本当に特別な舞台なので、プレーでチームを引っ張っていくことはもちろん、コミュニケーションの部分でもチームの雰囲気づくりに貢献しながら、良い形で大会に臨みたいと思っています。

魅力をたくさんの人へ届けたい

デフリンピックが東京で開催されることになり、今まで以上に「デフバスケって何？」と聞かれる機会が増えました。まだまだデフバスケやデフスポーツの認知度は低いので、コート外でも普及活動をしながら、多くの人にその魅力を届けたいです。そしてこの活動を通じて「人と人をつなぐ」ということができればと思っています。

Follow Me

nikoniko.maruchan

インスタグラム

応援よろしくお願いします！

私たちデフアスリートは、「どうすれば伝わるのか？」という問いに日々向き合いながら、ジェスチャーや表情、動きなど、様々な方法で気持ちを伝え合い、強い絆（きずな）とチームワークを築いてきました。この経験は、私たちの何物にも代えがたい強みだと思っています。プレーを通して、この強みやデフバスケの魅力を最大限に表現しながら、これまで私を支え、応援してくださった皆さんに良い報告ができるよう全力で戦ってきたいと思います！

まだデフスポーツを知らないという方も、この機会に「知ること」から始めてみませんか？静かなコートの中で戦う私たちデフアスリートの思いを、見届けていただければうれしいです。



【観戦無料】デフリンピック
デフバスケ日本代表競技日程
11月18日（火）、11月20日（木）
会場：大田区総合体育館